

再評価結果（平成23年度事業継続箇所）

担当課：道路局 国道・防災課
担当課長名：三浦 真紀

事業名	一般国道4号 <small>かがみいし</small> 鏡石拡幅	事業区分	一般国道	事業主体	国土交通省 東北地方整備局														
起終点	自： <small>ふくしま いわせ かがみいし きゅうらいし</small> 福島県岩瀬郡鏡石町久来石 至： <small>ふくしま いわせ かがみいし たかくだ</small> 福島県岩瀬郡鏡石町高久田			延長	4.5km														
事業概要	<p>国道4号は、東京都を起点とし、郡山市、仙台市、盛岡市を經由し、青森市に至る東北地方全体の産業・経済・文化の交流・連携を支える主要幹線道路である。</p> <p>鏡石拡幅は、福島県岩瀬郡鏡石町久来石～同町高久田間において、交通混雑の解消、交通事故の減少等を図るために計画された延長4.5kmの4車線拡幅事業である。</p>																		
H15年度事業化	H15年度都市計画決定	H19年度用地着手	H21年度工事着手																
全体事業費	112億円	事業進捗率	34%	供用済延長	0.0km														
計画交通量	35,200台/日																		
費用対効果分析結果	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th>B/C</th> <th>総費用</th> <th>総便益</th> </tr> <tr> <td>(事業全体)</td> <td>70/109億円</td> <td>331/331億円</td> </tr> <tr> <td>3.0</td> <td>事業費：58/96億円</td> <td>走行時間短縮便益：300/300億円</td> </tr> <tr> <td>(残全体)</td> <td>維持管理費：13/13億円</td> <td>走行経費減少便益：21/21億円</td> </tr> <tr> <td>4.7</td> <td></td> <td>交通事故減少便益：9.6/9.6億円</td> </tr> </table>	B/C	総費用	総便益	(事業全体)	70/109億円	331/331億円	3.0	事業費：58/96億円	走行時間短縮便益：300/300億円	(残全体)	維持管理費：13/13億円	走行経費減少便益：21/21億円	4.7		交通事故減少便益：9.6/9.6億円	基準年 平成22年		
B/C	総費用	総便益																	
(事業全体)	70/109億円	331/331億円																	
3.0	事業費：58/96億円	走行時間短縮便益：300/300億円																	
(残全体)	維持管理費：13/13億円	走行経費減少便益：21/21億円																	
4.7		交通事故減少便益：9.6/9.6億円																	
感度分析の結果	残事業について感度分析を実施																		
【残事業】	交通量変動：B/C=4.8(交通量+10%)		B/C=4.5(交通量-10%)																
	事業費変動：B/C=4.4(事業費+10%)		B/C=5.1(事業費-10%)																
	事業期間変動：B/C=4.4(事業期間+20%)		B/C=5.1(事業期間-20%)																
事業の効果等	<p>①市街地の交通の混雑緩和 ・福島県内の国道4号の中で最も高い混雑度(1.83)が鏡石拡幅の整備によって、十分な交通容量が確保される事で交通の円滑化が図られ、混雑の緩和が見込まれる。</p> <p>②交通事故の軽減と幅員狭小な歩道の解消による安全性の確保 ・東北六県の平均を上回る死傷事故率(約79件/億台キロ)の減少が期待される。</p> <p>③東北縦貫自動車道の代替路の確保 ・並行する東北縦貫自動車道では冬期の雪に起因する通行止めが発生しており、当該区間の整備により代替路としての機能が向上し、広域幹線道路の自然災害等に対する信頼性が確保される。</p>																		
関係する地方公共団体等の意見	<p>鏡石拡幅を含む国道4号の整備促進については、須賀川市長を会長として構成される福島県道路整備促進協議会や白河市長を会長とした一般国道4号4車線整備促進期成同盟会より早期整備の要望を受けている他、多くの団体から要望を受けている。</p> <p>県知事の意見：再評価について異議はありません。なお、更なるコスト縮減など総事業費の抑制に努めて下さい。</p>																		
事業評価監視委員会の意見	対応方針(原案)どおり「継続」が妥当である。																		
事業採択時より再評価実施時までの周辺環境変化等	この事業の目的が失われるような道路交通状況の変化及び関連プロジェクト等の変更はない。																		
事業の進捗状況、残事業の内容等	事業進捗率34%、うち用地進捗率39%																		
事業の進捗が順調でない理由、今後の事業の見通し等	事業進捗に係る問題はない。																		
施設の構造や工法の変更等	<p>・再生資材(再生砕石、アスファルト合材等)の活用を図り、コスト縮減を図る。</p> <p>・地下横断歩道の上屋形状を見直し、側面パネルを減らすことにより、コスト縮減を図る。</p>																		
対応方針	事業継続																		
対応方針決定の理由	鏡石町における一般国道4号の交通混雑の解消、交通事故の減少等、早期整備の必要性が高い。また、地元自治体等からの事業促進の要望活動も強く行われている。																		

